

【小学校算数 活用問題 小5－②】
「メジャーリーガー青木選手」

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点			
			関意	考え方	技能	知理
① (1)	○ 宮崎県出身のメジャーリーガーである青木選手を題材とし、野球での打率を求める際に一般的に用いられる歩合の表し方についての理解を深め、割合の求め方を用いて打率を求めることができるかをみる。	○ 5年－D(3) 百分率について理解できるようにする。 ○ 5年－D(4) 内容Dの(3)については、歩合の表し方について触れるものとする。	○		○	○
① (2)	○ 資料から必要な情報を取り出し、与えられた打率(割合)になるために必要な安打数(くらべる量)を求めることができるかをみる。	○ 5年－D(3) 百分率について理解できるようにする。 ○ 5年－D(4) 内容Dの(3)については、歩合の表し方について触れるものとする。		○	○	
② (1)	○ 資料から必要な情報を取り出し、平均の求め方を用いて、青木選手の過去9年間における1年平均の安打数を求めることができるかをみる。	○ 5年B－(3)－ア ア 測定値の平均について知ること。			○	○
② (2)	○ ②(1)で求めた1年平均の安打数を根拠として、青木選手が2000本安打を達成する年を予想することができるかをみる。	○ 5年B－(3)－ア ア 測定値の平均について知ること。		○	○	